

世阿弥も「上花也」(最高級の作品)と自賛する夢幻能の傑作

世を代えても人を待ち続ける

女の永遠の恋慕

能「井筒」

秋の別会 幸扇会

五十五周年記念



2015年 9月20日 日

13:00開演 [12:30開場]

大濠公園能楽堂 [福岡市中央区 大濠公園1-5]

指定席(正面椅子席 Dブロック) 7,000円
入場料 自由席(正面椅子席以外の全席) 6,000円
学生席 3,000円 [脇正面棧敷席・中正面棧敷席]

井筒 能 野村万緑 萩大名 狂言 栗谷能夫 船弁慶 舞囃子 栗谷幸雄 松風 舞囃子 栗谷明生 八島 仕舞 番組

プレイガイド

- 大濠公園能楽堂 092-715-2155
- エムアンドエム 092-751-8257
- チケットぴあ/セブン-イレブン/サークルK・サンクス 0570-02-9999 [Pコード:444-826]
- 幸扇会(栗谷方) 092-771-6271 [郵便振替] 口座番号:01710-2-53415 加入者名:幸扇会

社中の発表会[連吟・仕舞]

9:30~12:00 入場無料

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※出演者・番組は都合により変更になる場合もございます。
※チケットご購入後の変更・キャンセル・払い戻しはできません。
※演能中の写真撮影・録音・録画はご遠慮ください。

一般発売日
2015年
6/21日
10:00~

お申し込み&お問い合わせ

大濠公園能楽堂 092-715-2155 [9時~17時 月曜休館]

エムアンドエム 092-751-8257 [平日10時~18時]

[主催] 幸扇会/大濠公園能楽堂 [後援] 福岡市/福岡市教育委員会/(公財)福岡市文化芸術振興財団

五十五周年記念 幸扇会 秋の別会

平成27年9月20日(日)13時開演 大濠公園能楽堂

【本日の演能解説】

仕舞

八島

粟谷明生

舞囃子

松風

粟谷幸雄

大鼓 三王 清
小鼓 幸 正佳

笛 相原一彦

船弁慶

粟谷能夫

大鼓 三王 清
小鼓 幸 正佳

大鼓 田中 達
笛 相原一彦

萩大名

大名 野村万禄

狂言

太郎冠者 吉住 講

茶屋 吉良博靖

後見 宮永優子

【休憩 二〇分】

井筒

紀有常の娘の霊
里女 粟谷充雄

能

旅僧 坂苗 融

里人 野村万禄

大鼓 白坂保行
小鼓 幸 正佳

笛 相原一彦

附祝言

後見 粟谷幸雄
狩野了一

地謡 安元保真 笠井 陸
粟谷浩之 粟谷明生
内田成信 粟谷能夫
渡辺康喜 金子敬一郎

演能解説

能「井筒」



ある秋の日、諸国を旅する僧が、初瀬参りへの途中に在原業平が建立したと伝えられる大和の国の在原寺に立ち寄りました。

僧が在原業平とその妻の冥福を祈っていると、仏にたむける花水を持った里の女が現れます。女は、僧の問いに、在原業平と紀有常の娘の恋物語を語ります。

幼い頃、井戸で背比べをした2人は、成人して歌を詠み交わして結ばれたのです。女は自分がその有常の娘であると告げて、古塚の蔭に姿を消します。僧が不思議に思っていると、里人が現れ、業平とその妻の話語り、井筒の女の化身を引うよう勧めます。

夜も更ける頃、僧が仮寝をしていると、夢の中に井筒の女の霊が現れます。夢の中の女は、業平の形見の冠・直衣を身に付け、業平を恋い慕いながら舞い、さらには、井戸の水に自らの姿を映し、そこに業平の面影を見るのです。やがて夜が明け、井筒の女は姿を消し、僧も夢から覚めるのでした。



大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園1番5号
TEL 092-715-2155
【受付時間/9:00~17:00 月曜休】

アクセス

●お車でお越しのお客様
能楽堂には専用駐車場はございません。公園内に「大濠公園有料駐車場」があります。満車の場合は大濠公園周辺の駐車場をご利用ください。



●西鉄バスでお越しのお客様
・「大濠公園(又原)」から徒歩3分
・「黒門(バス停)」から徒歩3分
・「大濠公園南(バス停)」から徒歩15分~20分

●地下鉄でお越しのお客様
・「大濠公園駅」から徒歩7分
・「唐人町駅」から徒歩7分

【座席図】

